

教科	読書科	学年	第1学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
11	乗り物のことをしらせよう	5	○読書を通して、乗り物に関する疑問をもち、意欲的に情報を収集することができる。 ○調べたことや自分の考えを、分かりやすく表現することができる。	・乗り物について自分で選んだ本を読み、その内容を理解して情報を抜き出し、記録する。	・興味のある乗り物について、調べたいと思ったことを見付ける。 ・集めた情報を「はたらく」「やくわり」「つくり」などに整理してカードに記入する。 ・調べたことや調べた感想を「はたらく乗り物図鑑」にして友達に伝える。	・興味のある乗り物について、本を使って意欲的に調べようとしている。
12	本はともだち	7	○読書を通して、いろいろな本があることを知ることができる。 ○読書を通して、感じたことやわかったことを友達に紹介することができる。	・昔話の中から自分で選んだ本を収集し、記録する。	・本を紹介することを、「お話の好きなところ」「面白かったところ」などに分けて整理する。 ・読んだ感想を友達に伝える。	・昔話や、友達に紹介された本などいろいろな本を進んで読もうとしている。

教科	読書科	学年	第2学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7	お気に入りの本を しょうかいしよう	6	○読書を通して、いろいろな本 があることを知ることができる。 ○読書を通して、感じたことや わかったことを友達に紹介する ことができる。	・読書に親しみ、いろいろな本 があることを知っている。	・本を紹介することを、「お話の 好きなところ」「面白かったとこ ろ」などに分けて整理する。 ・読んだ感想を友達に伝える。	・進んで読書に親しみ、友達に 紹介された本を進んで読もうと している。 ・学習課題に沿ってお気に入り の本を紹介しようとしている。
1	ロボット	6	○読書に親しみ、いろいろな本 があることを知っている。 ○文章を読んで、感じたことや 分かったことを共有することが できる。	・目的に応じた本を選び、自分 が知りたい情報を収集し、その 内容を理解する。	・自分の欲しいロボットを考え、 ロボットについて調べたいこと を見付ける。 ・ロボットの説明を書くために得 た情報をカードに書き、それを 整理する。 ・調べたことに対して、自分の 考えをもち、調べたことをもとに 他者に説明書にして伝える。	・読書のよさを知り、すすんで 本を読もうとしている。 ・自分が見付けた疑問につい て、自ら学んでいこうとする態 度を養っている。

教科	読書科	学年	第3学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7	本で知ったことをクイズにしよう	8	○幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づき、そこからクイズを作ることができる。	・クイズにする文章を本の内容を基に書くことができる。 ・目的に応じた本を選び、自分が知りたい情報を収集し、その内容を理解する。	・読書を通して得た情報をカードに書き、それを整理することができる。 ・調べたことに対して、自分の考えをもち、調べたことをもとに他者に図鑑にして伝えることができる。	・進んで読書に親しみ、学習課題に沿って本で知ったことをクイズにしようとしている。
1	詩のくふうを楽しもう	4	○図書を通じて多様な詩や語句に触れ、詩を作ることができる。	・詩集を読み、文章全体の構成や内容の大体を理解する。	・読書を通して、自分の詩にあった文章構成を選び詩を作ることができる。	・様々な詩に興味を持ち、主体的にそれを学ぼうとしている。

教科	読書科	学年	第4学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7	本のポップや帯を作ろう	6	○幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる。	・幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。 ・紹介したい事柄を帯やポップにまとめることができる。	・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気づくことができる。	・積極的に読書に親しみ、学習の見通しをもって、本をポップや帯で紹介しようとしている。
11	未来につなぐ工芸品 工芸品のみりよくを伝えよう	6	○自分の考えをもち、それを支える理由を本から探し出すことができる。 ○幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づくことができる。	・事典の使い方を理解し、使っている。 ・幅広く読書に親しみ、読書が必要な知識や情報を得ることに役立つことに気づいている。	・自分の考えをもち、それを支える理由を本から探し出すことができる。 ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約してリーフレットに載せることができる。	・積極的に、中心となる語や文を見つけて要約したり、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、学習の見通しをもって、調べて分かったことをまとめて書こうとしている。

教科	読書科	学年	第5学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	お米について調べよう	12	○総合的な学習の時間で行う「実れろくっこ米」での発表に必要な資料の収集をし、記録をするとともに、自己の課題解決に向け収集した情報をまとめ、表現することができる。	・米についてもった課題解決に必要な資料の収集をするとともに、発表に必要な情報の記録を行っている。	・生活に身近な米について課題を見つけている。 ・問題の解決のために収集した情報を整理し、わかりやすくまとめ、表現している。	・読書の良さを実感し、読書を通じて主体的に問題解決をしようとしている。

教科	読書科	学年	第6学年
----	-----	----	------

月	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
7	私と本 星空を届けたい	5	○自分と図書の関わり方に目を向け、自己の推薦する図書の魅力を紹介することができる。	・推薦する図書の魅力や、自分が感じたことなどを、整理して記録することができる。	・図書から自分自身が感じた魅力について、他者に伝えるようにまとめ、表現することができる。	・推薦する図書の良さを実感するとともに、他者の発表から本の魅力を感じ取り、発表者やグループに伝えることができる。
11	『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく	7	○読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができる。 ○目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたることができる。	・読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに役立つことに気づくことができる。	・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。	・粘り強く論の進め方について考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。